

令和5年度保護者向け放課後等デイサービスアンケート評価表集計結果

	チェック項目	はい			どちらともいえない			小計	ご意見	保護者の方へ
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ			
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	3						各グループごとの教室の設置と、各活動に合わせた活動スペースは今後も計画的に考え、取り組んでいきます。活動時間を30分単位で区切り、施設内の体育館やシアタールーム、カラオケ室、中庭などグループ単位で活動を分け、スペースを確保しています。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	4					・挨拶をしないスタッフがいる。若い女性。 ・信頼を寄せていたベテラン職員さん達の、退職は不安で心配です。	ご指摘ありがとうございます。基本的な挨拶や礼節など社会人として基礎の部分についても研修を徹底していきます。職員については、児童指導員を持つものがほとんどで、それに加え、保育士、介護福祉士、社会福祉士などの専門的な資格を持つ職員が対応しています。基本的には法的な基準(子ども5名に対し、職員1名)はいつも満たしています。そのうえで、マンツーマン対応を要する児童もおりますので、適宜対応している状況です。また、職員のスキルや知識の向上を目的に、毎日の会議や外部の講師による研修を受けています。	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13							適切な設備設置(バリアフリーやスロープ・手すりの設置完備)はもちろん、歩行時の声掛けや転倒防止などの配慮・支援を心掛けます。	
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	11	2						毎日の会議で児童発達支援管理責任者が主導で動き、定期的に個別支援計画の見直しに係るモニタリング会議や担当者会議を行っています。また、日々の関わりや特性について、一貫性のある対応を必要とするお子さんについては、手順書を作成したり、対応の仕方についてすべてのスタッフに情報の共有を行い、安定したサービスを提供できるように努めております。	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9	4						平日はお子さんの学年による時間割、下校時間等の関係上、色々な活動は出来ないことが多く、平日は認知機能を向上する目的でコグトレを中心に実施しています。ただ、平日の中でも比較的授業時間が短い日や長期休暇、祝日などの利用時は、綿密に計画を立て、イベント活動やスポーツ、戸外活動をしています。	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	6	1				・特に希望していません。	現在、各小学校の支援学級、支援学校からいろんな特性や特徴を持った利用者さまが来ています。その中で障がい種別・年齢に関わらず、仲良くお互いを意識し、助け合いながら一緒に生活できるように取り組んでいきます。その他の事業所との交流の機会は今後の課題として、検討していきます。	
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	3						最初のご契約の際に説明させていただいています。また6か月に一度、個別支援計画の説明と同意時や、利用状況の変更や受給者証の更新時に変更があった場合などは、その都度確認し、説明をさせていただきます。	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	2						特記事項や状況説明が必要な場合は、連絡帳・電話・送迎時の申し送り等でお伝えします。発達の状況や課題については担当者会議・ケース会議等で共通理解を図ります。そして、保護者とより良い信頼関係を築けるように職員一同努力いたします。	
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	6						コロナ禍でも個別的面談をご希望の保護者様とは実施してきました。適宜、お声掛け頂きましたら、面談やご相談の場を設定いたしますので、お気軽にご相談ください。(各グループリーダーや赤木先生も対応致します。)また、来年度はお祭りや家族と一緒にライブイベントを企画していこうと考えています。	
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	5	4				・自分が知らないだけかもしれません。	保護者向けの説明会は高校生ご家族を対象に毎年行っています。生活介護事業とB型事業の見学をしていただいております。そのほか、茶話会なども企画していきたいと考えております。	
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	3	1				・我が家では苦情はないし、他家族の事は知らないの、分からない。	お声(苦情)に関しては、常に迅速に対応する事を心掛けております。職員がお声を受けた時点で、施設長に報告をし、対応しています。職員に対しても、会議内で問題点としてあげ、内容と対応を周知しています。当施設ではサービスの質の向上のため、苦情やご意見を貴重なお声として、参考にさせて頂いております。	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	2	1					連絡帳や電話、口頭での情報伝達を中心に、保護者との密な意思の疎通や情報共有を図ります。	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	2	2					年間予定表・ホームページ・毎月のカレンダーとお便り・毎日の連絡帳等で情報伝達や意思の疎通を図ります。お便りやブログ等でイベントや行事の告知、活動の結果などを掲載します。	
⑭ 個人情報に十分注意しているか	12	1						個人情報については、個別にファイリングしカギのついた場所に保管しています。パソコンはセキュリティ対策もしており、メールやFAXなども誤送信がないよう、細心の注意を払い取り扱っています。		

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	3	2		今後も環境やご利用状況に合わせたマニュアル作成を行い、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルの周知・説明の徹底を図ります。保護者やご家族との緊急時の確実な連絡体制の確立も目指します。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	1			最低でも、年に2回、火災・地震・土砂災害を想定した避難訓練を行っております。避難訓練の時期については、カレンダーや年間の行事計画表を配布しておりますので、ご家庭にてお子様と一緒に確認をお願い致します。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	8	4	1		自立に向けた療育を目的とする中で、一人一人が目標を持って日々の活動に取り組み、少しずつでも自分でできることが増え、それが自信につながり、安心、安全に、そして一番に楽しみにしてくれる場所になるよう目指し、日々努力していきます。当施設の方針として、平日は毎日の流れがルーチン化し、安定して過ごせる事、そして休日(祝、長期休暇)はイベントなどを入れ、楽しく、充実した時間を過ごす事、を掲げ、計画しています。ぜひ、カレンダーや年間計画表を参照し、お子さんと利用の計画を立ててみてください。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	9	4			土曜日の営業休止につきましては、誠に急な決定でご迷惑をお掛けしております。職員の補充と育成に少々お時間を頂き、再開を目指していきたいと思っております。これからも今まで同様、急な利用の変更等についても、出来る限り対応させていただきます。また、毎日の検温や体調管理においても、引き続き継続して行っております。今後も、感染症対策を続けてまいります。そして、これまで以上に、事業所として、子どもや保護者、各関係機関、職員のそれぞれのニーズや課題を把握し、対応・改善策を話し合っていく、より安全なサービスと皆様に満足していただけるサービスを実現します。
合計			167	55	12	234	家族対象：返却は 13 家族 × 18 項目 = 234